

令和7年度 第1回大津市地域公共交通活性化協議会

日時：令和7年6月2日(月) 13:30～

場所：明日都浜大津ふれあいプラザ4階ホール

1 開 会

- 事務局（会長あいさつ及び配布資料の確認）

2 議題

（1）報告事項

① 令和6年度決算及び会計検査並びに事業報告について

- 事務局
（報告事項①の資料について、事務局より説明）
- 委員
（監査委員より監査報告について説明）

② 令和7年度予算及び事業計画について

- 事務局
（報告事項②の資料について、事務局より説明）
- 委員
地域公共交通計画策定支援業務について、滋賀県としても地域公共交通計画策定を実施しているところだが、大津市では市民向けのワークショップの実施予定はあるか。
- 事務局
地域公共交通利用者及び高校生へのアンケート調査を実施する予定であり、普段の利用者の意見を伺いながら計画策定を進めたい。
- 委員
承知した。連携できるところがあれば連携していきたい。

③ 現行の大津市地域公共交通計画の進捗状況について

- 事務局
（報告事項④の資料について、事務局より説明）

④ 第2次大津市地域公共交通計画の策定について

- 事務局

(報告事項⑤の資料について、事務局より説明)

○ 委員

大河ドラマ『光る君へ』関連事業の取組み報告と、地域公共交通に関する観光協会・観光事業者の声について報告する。

約2年半実施した『光る君へ』関連事業は、令和7年3月をもって終了した。

石山寺境内に設置した大河ドラマ館への来館者は約28.2万人、観光消費額は約103億円、経済波及効果約132億円などの成果を得られた。連携いただいた各団体、交通事業者には感謝する。

続いて、地域公共交通に関する観光協会及び観光事業者の声を報告する。

まず、既存の地域公共交通及び二次交通の充実に対しての要望が高い。これは、南北に長い市域、観光地の点在を背景としたもので、市内周遊は本市のかねての課題となっている。更に、運転手不足、インバウンド需要の増大に伴い観光バスの確保も課題となっている。

産業観光部としては、今後二次交通、周遊情報の提供を検討している。計画策定にあたりこうした観光事業者の意見も参考にされたい。

○ 会長

インバウンドの増加により、これまで利用の少なかった平日昼間の需要も期待できるのではと思うので計画策定に反映していただきたい。

○ 委員

大津市は県内でも比較的早く地域公共交通計画のアップデートを迎えられる。

運輸支局としては目標のアップデートについて注視している。他市ではとりあえず現状維持やコロナ前の水準で設定していることもある。根拠となるデータがあれば問題ないし、バスの減便等が進み現状維持も高い目標とも言えると思うが、いずれにしてもアップデートの内容を踏まえて計画を策定いただきたい。

○ 事務局

まず現状把握をしっかりとやったうえで目標設定を行っていききたい。

○ 会長

前回計画の策定時はコロナの影響が大きかったが、今回はデータ分析をしっかりと行って策定を行っていただきたい。

(2) 承認事項

① 令和7年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画の変更の認定申請について

○ 事務局

(承認事項①の資料について、事務局より説明)

○ 会長

(承認事項①について決議し、異議なし)

承認事項①について、異議なしと認め、本件は承認されたものとする。

② 令和8年度地域公共交通確保維持事業に係る計画の認定申請について

○ 事務局

(承認事項②の資料について、事務局より説明)

○ 会長

(承認事項②について決議し、異議なし)

承認事項②について、異議なしと認め、本件は承認されたものとする。

③ 運行計画等の変更に伴う各種手続きについて

○ 事務局

(承認事項③の資料について、事務局より説明)

○ 委員（帝産湖南交通）

大戸川ダムの工事に伴い、石山駅～牧口、石山駅～ミホミュージアム線の運行区間について、一部通行止めが生じる。令和8年3月までの長期間の通行止めであり、通行止め区間にバス停が設置されているため、一時的なルートの変更及びバス停の移設を行いたい。

通行止めが生じる区間は県道16号の旧道区間である。通行止めに伴い、新道を通るルートに変更する。牧口停留所の移設はバスの転回スペース確保のため、牧東口停留所の移設は道路の通行止めによるものである。

各停留所の利用者数は、牧口停留所が週に1名程度、牧東口停留所がほぼ0人であり、利用者への影響は少ないものと考えている。

ご承認よろしく願います。

○ 会長

(承認事項③について決議し、異議なし)

承認事項③について、異議なしと認め、本件は承認されたものとする。

(3) その他

○ 委員（大津警察署）

大津警察署管内の交通事故の状況についてご報告させていただく。

今年1月以降、大津警察署管内で6件の死亡事故が発生している。令和6年度の交通事故死亡者数は5名であったため、非常に増えている。これ以上発生させないためにこの場を借りて情報発信したい。

特徴として、6名中4名が高齢者であり、被疑者も高齢者が多い。また、事故の状況

としては歩行中が6名中3名であり、高齢の方が歩行中に事故に遭われているケースが多い。

配布のチラシを活用して各所でも呼びかけにご協力いただきたい。

4 閉会